



パワー浜松ロータリークラブ週報

クラブテーマ: 全員参加で繋がりをより深めあおう

パワー浜松ロータリークラブ (2015-16年度 会長: 知久 武 幹事: 鈴木 尚孝)
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松 4307 号室
Tel: 053-452-0800 Email: info@power-hamamatsurc.jp
http://www.power-hamamatsurc.jp

創立: 2002年10月22日 認証伝達式: 2003年4月29日 スポンサークラブ: 浜松中RC

第625回例会 5月10日 AM7:30~8:30

オークラクトシティホテル浜松3Fチェルシーの間

- 司会: 中野敬司、山崎益男 ●点鐘: 青山素久
- ビジター: 浜松北RC 山本強様
- 議事: 会員選考部会「話の手品」

〈出席報告〉

会員数 78名
出席数 63名 出席率 80.76%

前々回出席率 88.46%

■青山副会長挨拶



皆さんおはようございます。今年のゴールデンウィークは最大10連休の方もいたとか、皆さんどんな過ごし方をなさいましたか。テレビではお休みを利用して災害のあった熊本へボランティアに出かける方々を報道していました。偉い人だ

など感動しながら見ていた私の連休はそのほとんどが浜松まつりでした。家業が酒屋、地元佐藤町の凧揚げ会にも所属している関係上、毎年起きている時間は祭り一色です。基本的に祭り好きは良い人が多いのですが、たまにろくでもない人はいるもので、こんな話がありました。町内の先輩が5月5日の祭りの終わった日に、家に帰ったら奥さんが居ない。慌てて探すと病院で次男を出産していたという笑えないエピソードです。我がロータリークラブにも祭り好きはいるもので、中野君、大丈夫かな?なんて心配しながら仕事をしていました。ところで、祭りに欠かせないのが樽酒の鏡割り。浜松まつり開催三日間で消費される樽酒の量、どのくらいだと思いますか?200本?僕の独自の調査では浜北の花の舞酒造、出世城の浜松酒造、開運の土井酒造などあわせて約630本。これは日本一の記録だと思います。お目出たいときに飲まれる樽酒ですが、もともとは戦国武将が出陣する部下を鼓舞するためにふるまったのがその起源とも。今は戦さなどありませんから、祝い事、結婚、事務所開きなどで鏡開きとなるわけですが、もっと日常的に鏡割りをと思っています。ぜひとも、営業会議の前など社員を鼓舞する意味でも樽酒で鏡開きをしてはいかがでしょうか。本日はこんなところで、会長代理挨拶とさせていただきます。

■鈴木孝尚幹事報告



皆さんおはようございます。青山副会長の話が少し長かったようですが、為になるお話でしたね。本日の例会後、第5回目の予定者会議です。出席者の方はよろしく願いいたします。また、レターボックスの中にガバナー月信とロータリーの友

が入れてあります。目を通しておいってください。また、先週もお伝えしましたが、名札の壊れている方、交換を希望している方は事務局の高柳さんまでご連絡ください。さて、会場監督が毎週、例会の司会進行を滞りなく進めてくれています。一番大変なことは例会の時間管理なのではないでしょうか。いつぞや甲府の野口ガバナーの卓話の時間オーバーを毅然と制したのも会場監督でした。それくらい会場監督の権限は大きなもの、時間内におさめることは難しい、大変なことだと思っています。本当にありがとうございます。メンバーの皆さんもこれからもご協力のほど、よろしくお願いいたします。



議事 鈴木和行委員 卓話「話の手品」



皆さんおはようございます。今回私がお話ししようとしている「話の手品」とはコミュニケーションのきっかけ、認知症防止の頭の体操的なちよつとした小話を書き貯めたネタ集のことで、今回はそれをネタに卓話を進めます。そもそも

のきっかけは私の近畿大学時代です。東大阪市の同じ下宿の先輩が落語研究会かな、落研所属のその方から教えてもらったことは、「ひと月にひとつは小話を考える」「人の話で面白いと思っただ話はメモをとる」この二つでした。会社に入ってからこのネタ作りがスタートするわけですが、コツコツ書き溜めているうちにその数は880を超えるまでになりました。その中から100から200くらいは頭からパッパッとすぐ出ますが、全部ご紹介できません。パソコンから昨夜出力してきましたので、それをもとに話を進めます。

と、この後、「雁首」「舞子」「土左衛門」などの艶っぽい小話からはじまり、蘊蓄(うんちく)を傾けながら、時には笑いを誘いながら、たくさんのお話を楽しく紹介してもらいました。ありがとうございました。その中から、印象に残っている話をここにご紹介し、レポートとさせていただきます。

天童市の将棋の町工場見学に行った時の小話

西法人会員「どれも小企業だなあ」

和行「王将の駒も作っているんだから「大手(王手)企業」

鯉がたくさん泳いでいる池で100玉を投げ込むおじさん

和行「おじさん、何で100円、投げている？」

おじさん「だって鯉の餌箱に書いてあるからさ。鯉の餌100円」

市役所の市民窓口で白い箱に向かって歌うおじさん

和行「おじさん、何で？」

おじさん「意見箱に『あなたの声をお聞かせください』と書いてあるからさ」

■スマイル

■金山土洲さん 5月27日から30日まで大河ドラマ井伊直虎ゆかりの寺、龍潭寺で8回目の個展を開きます。先日から畳一畳ほどの「直虎」の文字をお寺に展示。又、古文書から「次郎法師は女にこそあれ井伊家惣領に生きる」の作も書き上げました。まだお寺もどんな物語になるか全く分からないそうですから、私も私の想像で創作してあります。お時間がありましたらお立ち寄りください。

■坂井光蔵さん 先月26日の夜に、和服で酒を楽しむ会を鴨江の「いと半」で開きました。知久さん、伊藤さん、武田さん、熊谷さん、鈴木一広さんと私の6名が勢揃い。後で加藤さんが参加し、楽しく美味しい時間を過ごしました。次回は京都でと考えています。たくさんのお参加をお待ちしています。

■後藤達郎さん 4月29日浜松11RC親睦ゴルフコンペが強風の中、100名で開催され、パワーから9名が参加。クラブ対抗で6位、個人戦のシニア部門で金山さんが3位、ノーマルの部ではパワートップが鈴木亮さん、32位でした。私は前64後54、強風とは無関係のミスで大叩きでしたが、50位の飛び賞をいただきました。次回今年度最終の青空例会は6月5日。現在16名の参加です。参加希望の方は後藤まで。

■蔡達さん パワー浜松の皆さん、大変ご無沙汰しております。皆様はお元気にいらっしゃいますでしょうか。今年の4月、私は無事に静大を卒業しました。現在、鈴木に入社し、清水の物流センターで現場研修を受けております。現場では荷物の出荷作業などを通じて物流の基本を学んでいる日々で楽しく過ごしております。しかし学生から社会人になりましたが、まだ慣れないことがたくさんあります。一日も早く一人前の仕事が出来るように精進いたします。

■熊谷真一さん 父の葬儀に際しましては、多大なる御厚志を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで葬儀を滞りなく済ませることができました。この場をお借りしまして心より御礼申し上げます。

■ハッピーバースデー

5月生まれの皆さん、おめでとうございます。

これからも元気に活躍ください。

牛田悟さん 鈴木亮さん 鈴木和行さん 福地三則さん

八田峰夫さん 梯正之さん 原田道子さん 松本由紀彦さん